

第25回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成 25 年 1月

応募者名:群馬県

事業の名称:群馬県 高崎都市計画道路事業

3・3・8号 高崎駅東口線第2工区

実施都市名:群馬県高崎市

事業目的

本事業は県中部の上越、長野新幹線のJR高崎駅東口を起点に県央と東毛の都市間を結ぶ延長約58.6kmの主要幹線道路であり、県内を南北に貫く関越自動車道、上武道路(国道17号)等の大型道路を東西に連結し、地域間相互の連携を強化すると共に市街地の混雑緩和、駅へのアクセス向上に資する事により地域経済の発展に寄与するものです。

事業概要

事業名称:群馬県高崎都市計画道路事業

3・3・8号 高崎駅東口線第2工区

路線名:群馬県高崎都市計画道路

3・3・8号 高崎駅東口線

事業箇所:群馬県高崎市

事業延長:L=777 m

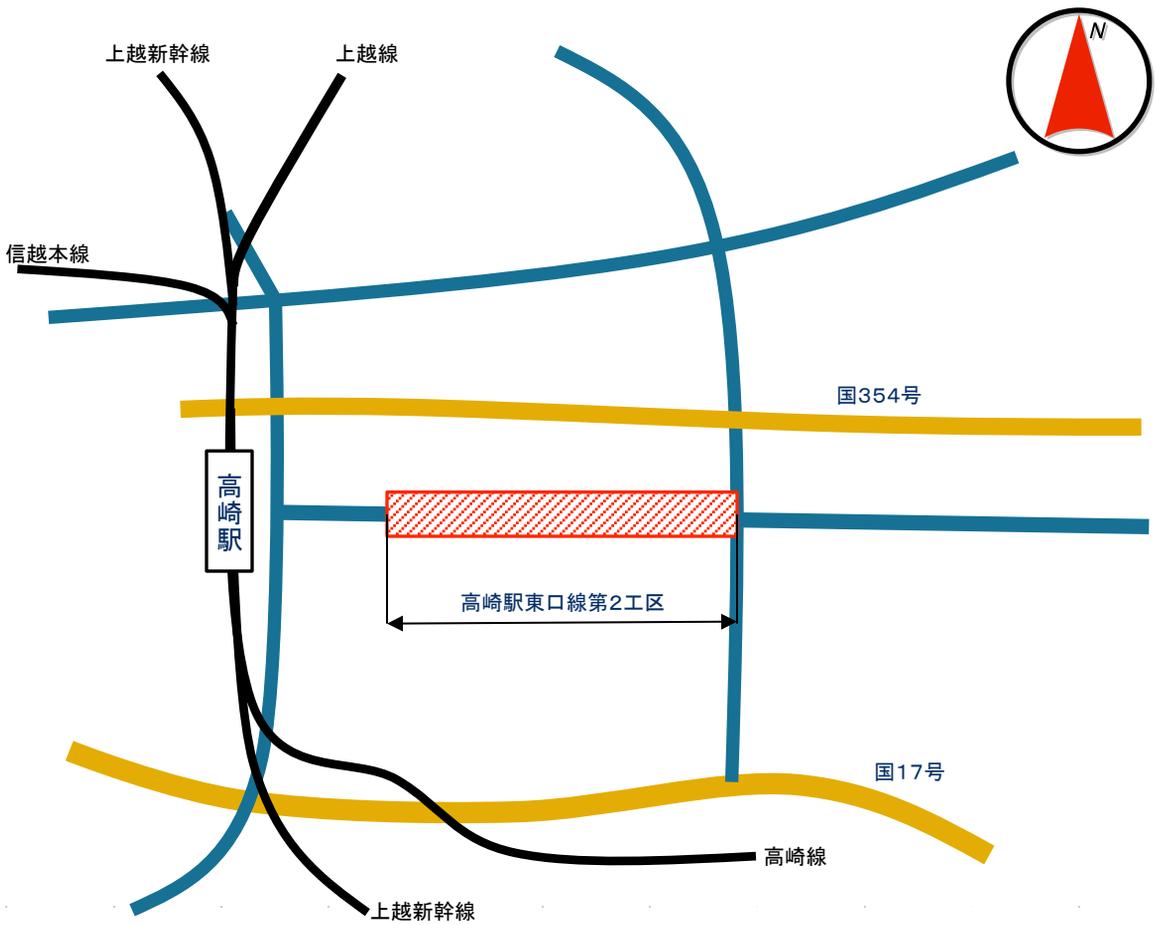
幅員:W=32.0 m

事業費:約30億円

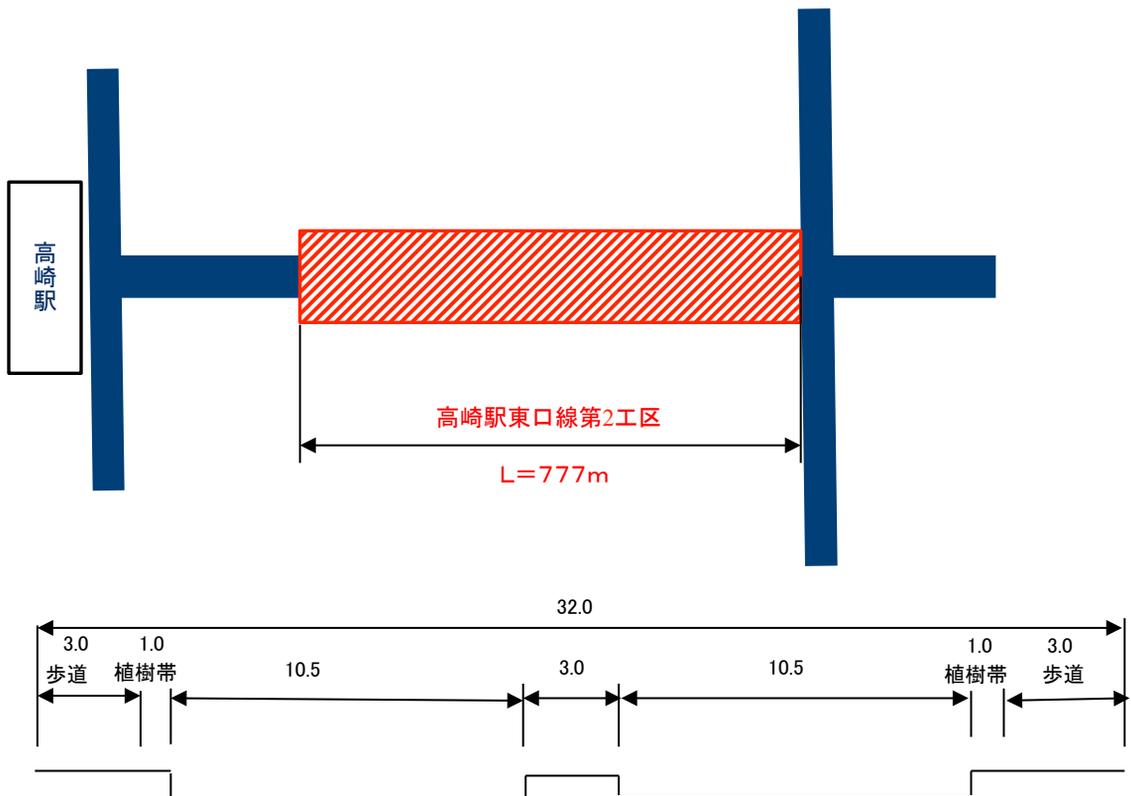
事業実施期間:平成12年度 ~ 平成23年度

本事業は、高崎都市計画道路3・3・8号高崎駅東口線として都市計画決定された7,190m区間のうちL=777mを整備することにより、恒常的に渋滞している高崎駅前の市街地の交通混雑緩和に資するとともに、地域経済の発展に寄与するものである。

事業位置図



全体図(平面図・側面図・横断図)



群馬県 高崎都市計画道路事業 3・3・8号 高崎駅東口線第2工区の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名：群馬県高崎市計画道路事業
3・3・8号 高崎駅東口線
第2工区
路線名：群馬県高崎都市計画道路
3・3・8号 高崎駅東口線
事業箇所：群馬県高崎市
事業延長：L=777 m
幅員：W=32.0 m
総事業費：約30億円
事業期間：平成12年度 ～ 平成23年度

○移動時間の短縮

※朝夕のピーク時間帯での最大短縮時間
区間は、下図参照

区間	開通前	開通後	短縮時間
A→C	6分36秒	3分22秒	3分14秒
C→A	7分01秒	3分28秒	3分33秒
A→B	10分36秒	6分17秒	4分19秒
B→A	8分22秒	4分32秒	3分50秒

事業
区間

国道
354
号外

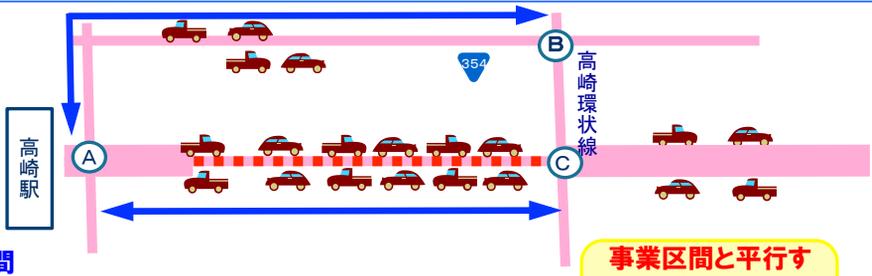
【効果】AC間、AB間で移動時間が約半減
→事業区間(AC)だけでなく、事業区間と平行する
国道354号の混雑も緩和。

事業前

◆朝夕は慢性的な渋滞となり周辺道路まで影響があった。

■■■■ 事業区間

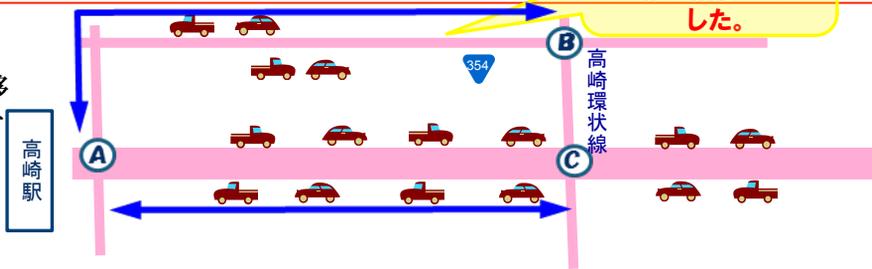
⇄ 移動時間調査区間



事業区間と平行する
国道354号の
混雑も緩和されま
した。

事業後

◆朝夕の渋滞が緩和され、移動時間も大幅に短縮しスムーズになった。



「整備効果」

- 駅を中心に商業の町と栄える高崎市の玄関口周辺の慢性的な交通渋滞の緩和に寄与するとともに誰もが通りやすい歩行空間の実現のため安心安全な通行空間の確保に努めました。また、県央と東毛を結び地域間の経済・文化交流等の促進に寄与しました。

事業前写真

平成18年4月撮影

事業前 写真1



(撮影:館林方面)

平成18年4月撮影

事業前 写真2



(撮影:館林方面)

平成18年4月撮影

事業中 写真1



(撮影:高崎駅から)

事業後写真

平成24年6月撮影

事業後 写真1



(撮影:高崎駅へ)

平成24年6月撮影

事業後 写真2



(撮影:高崎駅から)

平成24年7月撮影

供用開始

